



●甲府やまなみクラブ会長主題：千里の道も一歩から

～ 一歩ずつ着実な歩みを進めましょう ～ 米山 俊彦

●あずさ部長主題：めあて望み ピーター・マウントフォード (甲府)

●東日本区理事主題：ワイズの方向を見極める 山田 公平 (宇都宮)

●アジア太平洋地域会長主題：大きなインパクトを起こそう ジョウン・ウォング (香港)

●国際会長主題：より良い世界のために、共に A・シャナヴァスカーン(インド)

甲府やまなみ
ワイズメンズクラブ
2024年 10月
No.25

●今月の強調目標
A S F

●今月のことば

「夢なき者に理想はなし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、
実行なき者に成功なし、故に夢なき者に成功なし」 渡邊 隆 君選

今月の例会案内 (第25回)

●日時：2024年10月5日(土)18:00～20:00

●会場：魚そう北口分店

- ・開会点鐘 米山 俊彦 会長
- ・ゲスト・ビジター紹介 司会者
- ・会長あいさつ 米山 俊彦 会長
- ・今月のことば 渡邊 隆 君
- ・ワイズディナー(懇親)
乾杯 松本 公夫 副会長
- ・メンバー近況報告
- ・諸報告
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・閉会点鐘 米山 俊彦 会長

Photo
of
monthly



9月4日(水)、やまなみクラブ9月例会 (山梨YMCAにて)

9月のデータ

会員数:11名 例会出席 メンバー:5名
ゲスト:菊池央人(山梨YMCA)
例会出席率:45%
メーキャップ:3名(大澤・藤原・福田)
修正出席率:73%
ニコニコ:2,500円

今月のことば 渡邊 隆
説明は要しませんが、たった29年の生涯に多くの人の心に響く言葉を数多く残された吉田松陰(1830-59)、さあ、大きな夢を見ましょう。

ハッピーバースデー

メン 福田奈里子 (10/1)
渡邊 隆 (10/28)
パートナー 藤原チョンラダー(10/8)

これからの予定
✓10月11日(金) YMCAバザー実行委員会
✓10月19日(土) あずさ部部大会(石和温泉)
✓10月23日(水) クラブ役員会(18:30～ 山梨YMCA)
✓10月25日(金) YMCAバザー実行委員会
✓10月26日(土) 東京八王子クラブ30周年記念例会
✓11月 4日(月・祝) 山梨YMCAチャリティーバザー
✓11月 6日(水) 11月例会

アニバーサリー

該当者なし

● 甲府駅北口まちづくりの 歴史を学んだ9月例会 ●

仙洞田安宏

残暑がまだ厳しい9月4日(水)、やまなみクラブの9月例会が、山梨YMCAで開催されました。先月に続き働き盛りの会員の皆さんは多忙で、出席者が少なく寂しい例会でした。

今月は「甲府駅北口のまちづくりについて」というテーマで、NPO法人・甲府駅北口まちづくり委員会にお勤めの米山会長の卓話を伺いました。

昭和60年代から始まった幾つかの北口の整備構想も、バブル景気崩壊のあおりで中途半端に終わり、平成に入ってから現在に続く事業が始まったようです。現在に至るまでには、行政のみならず、地元住民の熱意があつてのことと推察しました。

私も個人的に、甲府クラブ在籍時代にクラブの60周年記念事業としてバラの植栽寄贈、藤村記念館での写真展などを通して、北口まちづくり委員会とは縁があることや、やまなみクラブ設立の発想が、北口のまちづくりに奉仕を通して貢献するというものですので、原点に立ち帰って拝聴しました。

当クラブでは、チャーター以来よっちゃばれ広場でのグローバルフェスタ開催、Week for Wasteでの北口周辺の清掃活動を実施、また広場を会場に開催される「お正月を遊ぼう」への協力等、少なからず貢献しているのかとも思いますが、今後も更に推進していければと思います。

諸報告では、今後の行事予定の確認、グローバルフェスタのチラシの配布等がありました。途中から参加した山梨YMCAの菊池さんから、ユース活動の報



【昭和58年頃の甲府駅北口の風景】



【イベントで賑わう現在の甲府駅北口広場】

告もありました。

出席者:米山・松本・渡邊・遠藤(恭範)・仙洞田
ゲスト:菊池央人(山梨YMCA)

役員会報告

- ▼日時:9月25日(水) 18:30~20:00
- ▼場所:山梨YMCA
- ▼出席者:米山・藤原・松本・渡邊・遠藤(恭)・仙洞田
- ▼主な協議
 - ✓グローバルフェスタの準備状況の報告が藤原さんからあった。
 - ✓YMCAバザーの実行委員会(9/24)報告が松本さんからあり、やまなみの担当を確認
 - ✓ファンド事業について、渡邊さんから提案があり、実施に向けて検討することになった。
 - ✓今後の例会プログラムについて
- 11月:アマチュア天文家による卓話、会場はCH談露館
- ✓来年1月の4クラブ合同例会の当番なので、会場等の検討を行った。

9月例会ニコニコメッセージより

- ▼10月5日のグローバルフェスタ、頑張りましょう!! よろしくお祈いします。(米山俊彦)
- ▼米山会長、貴重な北口周辺の歴史、現在の状況を聞かせていただきました。(渡邊 隆)
- ▼グローバルフェスタの打ち合わせ、今後のスケジュール、甲府駅北口まちづくり、開発経過について苦労した新都市拠点整備事業が理解できました。(松本公夫)
- ▼米山会長の今月の言葉「白露」を聞き、まだ暑い日が続いておりますので、朝露を見かける事が楽しみになりました。(遠藤恭範)
- ▼甲府駅北口の整備事業の紆余曲折の経緯、またその対象範囲が思っていた以上に広範なことを知りました。(仙洞田安宏)

★ 出会いとつながりを大切に ★

ユースボランティアリーダーズフォーラムに参加して

山梨YMCAユースリーダー 川村 遥香

9月6日(金)～9月8日(日)に東京YMCA山中湖センターで第36回ユースボランティアリーダーズフォーラムが開催されました。このフォーラムには、東日本区にあるYMCAからそれぞれ数名のリーダーが参加をし、熊本YMCA伊藤眞太郎さんの基調講演を踏まえてグループディスカッションを行ったり、カヌーやキャンプファイヤーを通してリーダー同士の交流を深めたりしました。

伊藤さんの基調講演では、熊本YMCAが行っている不登校児童・生徒支援プログラム「ぷらっとほーむ」についてお話していただきました。講演を聞き、人とのつながりが広がっていけば、やがてそれが大きな力となり、社会にインパクトを与えられるのではないかと思います。また、グループディスカッションでは、「つながり」をテーマに子どもたち同士がつながれる社会を築き上げるために私たちにできること

は何かについて話しました。リーダー内で意見が衝突して中々思うように話し合いができない時もありましたが、テーマに対して全員が真剣に考え続けたからこそ、最終的には自分たちが納得する話し合いができました。

このフォーラムで出会ったリーダーとのつながりを大切に、社会をよりよくするためにできることは何かを考え、今後実行できたらと思います。



ワイズニュース

✓湘南沖縄部に新クラブ誕生!

神奈川県大和市を拠点とした新クラブ(仮称)大和クリエイティブYサービスクラブの設立総会が9月14日(土)、大和商工会議所にて開催されました。チャーターナイトは11月24日(日)に予定されています。東日本区では、わが甲府やまなみクラブ以来の新クラブの誕生です。

✓2024年9月能登半島豪雨緊急支援

〈日本YMCA同盟発出緊急連絡より〉

9月21日、線状降水帯による記録的な大雨が能登半島に甚大な被害をもたらしました。

■今後の支援活動について

震災支援も含め、輪島市町野町を中心に水害支援活動、ボランティアの派遣を行ってまいります。1月の震災による避難所支援で関係のできた現地のみなさんからは多くのボランティアの助けを必要としている声が上がっています。水害復旧活動となりますので、ワイズ、スタッフ、リーダー、学生、関係者を含め多くの方の助けが必要になると考えています。

■緊急支援募金について

YMCAポジティブネット募金

募金期間 2024年12月31日まで

*被災地の状況にあわせて募金期間は延長される場合があります。

山梨YMCAチャリティーバザー

11月4日(月・祝)に開催される、第64回山梨YMCAチャリティーバザーの実行委員会が9月24日にあり、やまなみクラブの担当が決まりました。

●11/1(金)に、大型テントとタレントショーのステージ設営(遠藤(恭)さんの会社が協力)

●地球屋台村の一郭でタイコーヒー、フランクフルト、メロンパン等の販売

●献品に協力下さい。

・食料品…海苔・乾物・缶詰・調味料・飲料・お茶・インスタント食品等(未開封で賞味期限内のもの)
・雑貨…食器・タオル・シーツ・洗剤・電化製品・書籍(文庫本・漫画・児童書)・CD・DVD・ブルーレイ等
・商品券…ビール券・ギフト券・お米券・図書カード・QUOカード等

●10月25日(金)までに山梨YMCAへ届けて下さい。



温故知新～史料室の書棚から

仙洞田安宏

10月20日に熱海グローリークラブの40周年、10月26日には東京八王子クラブの30周年の記念行事があります。その際、おそらく記念誌も発行されるものと思います。

やまなみクラブの親クラブである甲府クラブは、1950年の設立ですので、来年75周年を迎えます。過去の周年記念誌が史料室に保管されています。各記念誌にはタイトルが付けられていますので紹介します。

- ・10周年-荒野にみちを さばくに川を
 - ・30周年-30年のあゆみ
 - ・40周年-新たな情熱を
 - ・50周年-山梨の青少年と共に半世紀、いま新たな出発点に立って
 - ・60周年-未来へ! いま新たな出発。
- 65周年と70周年にはありませんでした。

「新たな」というフレーズが多く見られます。周年記念はそういう機会でもある訳です。

やまなみクラブは2周年になったばかりですが、今後5周年、10周年、、、と継続できることを願っています。



山梨 YMCA 総主事
中田 純子

「すべての人が輝く共生社会へ」

秋も深まり、ようやく秋らしさを感じるようになりました。2024年のオリンピック・パラリンピックが先月無事に終了しました。世界中のアスリートたちがその限らない可能性を示し、私たちに大きな感動を与えてくれました。彼らの姿勢から学ぶことは、すべての人が互いに支え合い、共に生きる社会、つまり「地域共生社会」を実現するための大切なヒントです。

山梨YMCAも障がいの有無や年齢、国籍を問わず、全ての人が共に成長し、自己の可能性を発揮できる環境の提供を目指しています。そんな中、9月6日から8日まで東京YMCA山中湖センターにて行われたワイズメンズクラブ東日本区主催の「ユースボランティア・リーダーズフォーラム」実施中に、私たちの大切な仲間である城田教寛氏(東京多摩スマイルクラブ)が急逝されました。山梨の病院に搬送されましたが、残念ながら帰らぬ人となり、ご家族のご意向もあり、お別れの会が執り行われ、この地で荼毘に付されました。城田氏は、長年にわたりワイズメンズクラブを通じてYMCAの活動を支援し、特に若者たちの「ユースエンパワーメント」に力を注いでこられました。彼の存在は、若者たちの成長と共生社会の構築において欠かせないものであり、その精神は次世代に引き継がれていくことを願います。

また、この秋も、ワイズメンズクラブの皆様のご支援により、地域に貢献するさまざまな活動が行われます。11月4日に開催されるYMCAチャリティーバザーでは、皆様の協力により、多くの地域の方々とながかり、支援の輪を広げることができるでしょう。また、「銀河鉄道の森」でのデイワークの拡充にもご協力いただき、自然の中での共生社会を実現するための取り組みが進んでいきます。この活動は、学び合う機会を提供し、共生社会の実現に向けた重要な一歩となっています。ワイズメンズクラブは、年齢や国籍を問わずYMCAを支える団体として、地域共生社会の構築に貢献しております。

共生社会とは、異なる背景を持つすべての人々が互いを尊重し、認め合いながら成長し、共に生きる社会です。このビジョンを実現するため、YMCAとワイズメンズクラブが協力し、これからも共に歩んでいくことを希望いたします。そして、ワイズメンズクラブの皆様には、これまで以上にYMCAの良さを発信していただきたいと願っています。YMCAの活動が多くの方に知られ、その理念がさらに広がることで、共生社会の実現が一步近づくと思っております。皆様の力強い発信が、地域や社会全体に対してポジティブな影響を与え、未来を担う若者たちの成長を後押しできることでしょうか。ワイズメンズクラブの皆様に心からの感謝を申し上げ、これからの活動でも引き続きご協力を賜りながら、共に地域のために力を合わせていけることを願っています。